ご自由にお持ちください　2022/6/1　263号

法藏館書店ニュース 6月

目　次

話題の本 ………………………… P1
法藏館新刊案内 ……………… P2~5
法藏館重版案内 ……………… P5
法藏館刊行予定案内 ……… P5~6
法藏館書店新着案内 ……… P6~15
特集1：全国水平社100年—部落差別を考える① …… P16~17
特集2：最澄の真蹟集成の決定版刊行！ …………… P18
お知らせ ………………………………………… P19
法藏館書店ベスト10
メール配信サービスご案内 …………… P20

★お知らせ★ 6、7月の書店休業日

6月のお休み ： 5日・12日・19日・26日
7月のお休み ： 3日・10日・17日・24日・31日

話題の本

●中外日報（2022/5/13）
『憑霊信仰と日本中世社会』
徳永誓子著・A5判・296頁
3,850円・ISBN：978-4-8318-6071-2

●仏教タイムス（2022/5/12）
『石山合戦を読み直す
―軍記で読み解く日本史』
塩谷菊美著・四六判・272頁・2,200円
ISBN：978-4-8318-6268-6

●読売新聞［夕刊：大阪本社版］（2022/4/28）
『世界文学としての方丈記』
プラダン・ゴウランガ・チャラン著・四六判
360頁・3,850円・ISBN：978-4-8318-7756-7

●新宗教新聞（2022/4/27）
『近現代日本とエホバの証人
―その歴史的展開』
山口瑞穂著・四六判・332頁・3,300円
ISBN：978-4-8318-5724-8

●仏教タイムス（2022/4/21）
【シリーズ宗教と差別１】
『差別の構造と国民国家
―宗教と公共性』
磯前順一、吉村智博、浅居明彦監修・上村静、苅田真司、川村覚文、関口寛、寺戸淳子、山本昭宏編
A5判・324頁・3,080円・ISBN：978-4-8318-5721-7

●史学雑誌 第131編 第4号（2022/4/20）
『隋唐洛陽と東アジア―洛陽学の新地平』
氣賀澤保規編著・A5判・392頁・6,050円
ISBN：978-4-8318-7743-7

●産経新聞（2022/4/17）
『真宗と現代葬儀―「葬儀」と「死」のゆくえ』
蒲池勢至著・四六判・148頁・1,430円
ISBN：978-4-8318-6269-3

●『南アジア研究』33号（2022/3）
『古代インドの入門儀礼』
梶原三恵子著・A5判・462頁・9,900円
ISBN：978-4-8318-6388-1

■第14回 昭和女子大学女性文化研究賞受賞

（坂東眞理子基金）

鈴木正崇先生

祝受賞！

『女人禁制の人類学
――相撲・穢れ・ジェンダー』

四六判・372頁・2,750円・ISBN：978-4-8318-5650-0

法藏館新刊案内

◆ひとりふたり・・――お盆を迎える

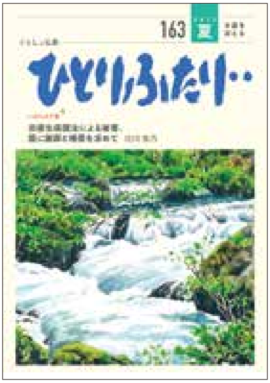
【真宗／仏教】

ためし読み

四衢　亮編・A5判・24頁・136円
※30部以上は1部110円、100冊以上は送料無料

身近な話題から仏教・真宗の教えにふれる聞法誌。

【定期購読受付中！】定期購読をお申込みいただくと……
通常注文より、優先的にいち早くお届け！
買い忘れなく安心！ などのお得感満載！
詳しくは、法藏館書店までお問い合わせください。



《目次》

◎いのちの言葉
旧優生保護法による被害、国に謝罪と補償を求めて …… 辻川圭乃
◎真宗で終活！ 仏教の終活――後世を祈る ……………… 小林尚樹
◎はてなの仏教用語　安心 ………………………………… 木村宣彰
◎真宗のしきたりの不思議
仏壇のお鈴はいつ鳴らせばいいの？ …………………… 松本智量
◎おうちで精進料理（夏）　素麺のとろろ きゅうりかけ ……… 西川玄房
◎カンタン英語で浄土真宗入門　英語で和讃に親しむ ……… 大來尚順
◎お寺でヨーガ　夏のヨーガ
「心」も「身」も養おう！ 労ろう！ の巻 …………………… Yai
◎真宗の名言名句　生きるとは縁との出合いのこと ……… 渡邉晃純

◆明治維新と神代三陵
――廃仏毀釈・薩摩藩・国家神道

【日本史／近代史】

窪　壮一朗著・四六判・239頁・1,870円・ISBN：978-4-8318-5567-1

明治政府はなぜ「神」の墓＝神代三陵を定めたのか。近代宗教行政史を薩摩藩から読み解き、神話が現実化していく過程を明らかにする。

■目次
序　章　レヴィ=ストロースの称讃
第一部　神代三陵の政治的意味とその確定過程
第二部　田中頼庸と廃仏毀釈
第三部　薩摩藩と教部省
第四部　「神の国」への歩み　　ほか

ためし読み

◆梅原猛と仏教の思想

【哲学／仏教】

菅原　潤著・四六判・256頁・1,980円・ ISBN：978-4-8318-5570-1

ロマンに満ち溢れ、多くの文化人を魅了してきた「梅原日本学」。その展開に仏教はいかなる着想を与えたのか。待望の本格的思想評伝！

ためし読み

■目次
序　章　仏教思想家として梅原猛を読む
第一章　闇から笑いへ：哲学修業時代
第二章　仏教の思想：上山春平との共同研究
第三章　古代史から人類哲学へ：独自路線の模索
第四章　「日本学派」の思想：国際日本文化研究センターの人脈
第五章　空海から法然へ：仏教研究の転換　　ほか

◆新装版　現代語訳　蓮如上人御一代記聞書
――如来の眼・私の眼

【仏教／真宗】

高松信英著・四六判・188頁・1,650円・ ISBN：978-4-8318-6582-3

真宗門徒が送る信仰生活と、蓮如上人の日頃の活動が綴られた御一代記全316条を現代語訳。どこから読んでも真宗の教えがわかる1冊。

■目次
1 お前の歳は幾つだ?
2 南無阿弥陀仏とは
3 生まれ変わる
4 お勤めの忘れ物
5 言葉も心も一つ
6 光に会う
7 目覚めた眼の贈り物
8 聞こえるまで聴け
9 胸に咲く
10 お勤めの心　　ほか

ためし読み

◆法然・親鸞にいたる浄土教思想
――利他行としての往生

【仏教／真宗】

小谷信千代著・A5判・346頁・4,180円・ ISBN：978-4-8318-8792-4

親鸞の往生思想の主眼は、往生することではない。浄土教での往生思想の展開を多角的に考察し、衆生救済の思想への正確な理解に迫る。

■目次
序　章　浄土教の興起
第一章　末法思想と浄土教の興起
第二章　法然・親鸞の往生思想に至る日本浄土教の流れ
第三章　法然における末法と往生思想
第四章　親鸞の末法観と往生論
終　章　信と称名念仏

ためし読み

◆東アジア宗教のかたち
——比較宗教社会学への招待

【宗教／社会】

櫻井義秀著・四六判・340頁・2,750円・ ISBN：978-4-8318-7757-4

タイ、中国、チベット、台湾、香港、韓国、日本において近代化以降に変容展開した伝統宗教・新宗教を、現地調査を踏まえ俯瞰する。

■目次
第一章　宗教の進化と社会科学
第二章　タイ仏教のかたち
第三章　タイ政治と仏教
第四章　東アジア宗教のかたち
第五章　中国・台湾の宗教変容　　ほか

ためし読み

◆チャンドラゴーミン研究序説
——仏教徒の見たサンスクリット文法学

【仏教／文法学】

矢崎長潤著・A5判・310頁・6,600円・ ISBN：978-4-8318-6395-9

「苦行中の苦行」と言われるサンスクリット文法学学習に革新をもたらした文法書『チャンドラ文法』。本邦初となる本格的な基礎研究。

■目次
第1章　『チャンドラ文法』研究序
第2章　チャンドラキールティの「縁起」理解：
　　　　パーニニ・チャンドラ文法学の観点から
第3章　「仏教文法」としての『チャンドラ文法』
第4章　チャンドラゴーミンによる規則改変の背景
第5章　パーニニ文法学とチャンドラ文法学　　ほか

ためし読み

◆建保版『往生要集』翻刻と訳註

【仏教／浄土宗】

天台真盛宗宗教学研究所編、寺井良宣編集代表・A5判・582頁
9,900円・ ISBN：978-4-8318-7383-5

『往生要集』最古の刊本「建保版」の不足部分を、宗祖真盛所持の写本で補い、本文全体を再現。更に真盛の読みを活かした延書を収録。

■目次
発刊の辞……天台真盛宗管長　武田圓寵
はしがき……天台真盛宗宗学研究所前所長　向井亮海
第一部 建保版『往生要集』復元翻刻
第二部 引接寺本『往生要集』（建保版写本）訳註
解説
『往生要集』建保版と引接寺本写本の特色……寺井良宣　　ほか

ためし読み

◆縮刷版 伝教大師真蹟集成

【仏教／天台宗】

伝教大師真蹟集成復刊委員会編・B5判・246頁・9,900円・ISBN：978-4-8318-5199-4

現存する伝教大師最澄の遺墨すべてを、カラー写真で収めた貴重な一冊。人物・書風・真蹟についての解説付き。見やすい大きなB5判。伝教大師1200年大遠忌記念出版。

■目次

久隔帖（国宝）
入唐牒（国宝）
天台法華宗年分縁起（国宝）
六祖恵能伝（国宝）
羯磨金剛目録（国宝）
伝教大師将来目録（国宝）
弘法大師請来目録（国宝）
※解説・釈文付き。

法藏館重版案内

◆親鸞　左訓・字訓・語訓辞典

2刷 【仏教／真宗】

田代俊孝編・四六判・218頁・3,300円・ISBN：978-4-8318-7027-8

親鸞聖人自身の言葉による真宗用語辞典が誕生！　親鸞聖人の著書の中に記された語註や用語説明を丹念に集めた、聖人の言葉・遣い方の意図を知ることができる辞典。

■目次

序
凡例（編集方針／見出し・本文／出典）
底本一覧
（あ～わまで50音順に掲載）

法藏館刊行予定案内

〈2022年7月　刊行予定〉

◆ラジオの戦争責任　法藏館文庫

【メディア史／近代】

坂本慎一著・文庫判・272頁・990円・ISBN：978-4-8318-2636-7

戦前最強の「扇動者」、ラジオ。その歴史を五人の人物伝によって紐解き、国民が戦争を支持するに至った「日本特有の事情」を炙り出す。

◆明治維新と宗教　法藏館文庫

【日本史／近代】

羽賀祥二著・文庫判・672頁・1,980円・ISBN：978-4-8318-2637-4

日本近代の「神道」、その特質とは？　近代仏教までを含んだ広い視野から考察し、「国家神道」に止まらない近代「神道」の姿を描く。

◆親鸞浄土仏教思想論(上・下)

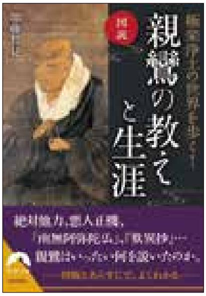
武田龍精著・A5判・予1,388頁・19,800円[分売不可]・ISBN:978-4-8318-4151-3

十地経と十住毘婆沙論に説かれる如来十義と菩薩道十地を分析的方法論のカテゴリーとして施設し、親鸞聖人によって開顕された誓願一仏乗を聞思せんとした創造的考究書。

法藏館書店新着案内

◆図説 極楽浄土の世界を歩く! 親鸞の教えと生涯

〈青春出版社〉



加藤智見著・文庫判・203頁・1,353円

鎌倉時代、仏教界の常識を破った肉食妻帯の破戒僧・親鸞がたどりついた阿弥陀如来の救いの本質にふんだんな図版と写真で迫ります。カラー口絵付。

■目次

第1部　親鸞の生涯
序章　いま、なぜ親鸞なのか
1章　誕生と比叡山での苦悩
2章　法然のもとへ
3章　越後へ
4章　東国常陸へ　　ほか

サンガ聖典シリーズ3

◆親鸞に聞く　大無量寿経の意Ⅳ

〈サンガ伝道叢書〉

藤場俊基著・A5判・83頁・880円

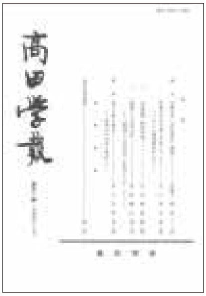
2014年10月から2017年6月まで真宗大谷派大垣教区の連続講座として開催された藤場俊基氏による『大無量寿経』講義が『親鸞に聞く大無量寿経の意』として刊行！　第4巻の講義の範囲は、第十二願から第二十二願までとなっています。

■目次

講義　第七回　　2015年11月24日
一　はじめに／二　第十二願　光明無量の願／三　第十三願　寿命無量の願／四　第十四願　声聞無数の願　　ほか

◆高田学報　第110輯

〈高田学会〉



高田学会編・A5判・178頁・2,200円

■内容

論文　専修寺本『往生講式』講読……常磐井慈裕
専修寺年中行事と声明について
——とくに堯秀期を中心に……山口淳有
『自要集』研究序説……山田雅教
圓遵上人の茶の湯
——『圓遵上人茶会記』を起点として(1)……宮武慶之　　ほか

◆親鸞聖人の娘 覚信尼と真宗本廟　〈東本願寺出版〉

上場顕雄著・B6判・89頁・495円

本願念仏の布教に尽力する親鸞聖人を眼前に見て育ち、その入滅まで世話をした娘、覚信尼。その生涯と人物像、そして彼女が現在の東本願寺（真宗本廟）の起源である大谷廟堂（聖人の御墓所）を建立するまでの経緯を学ぶ入門書です。

■目次
Ⅰ 関東時代の覚信尼
Ⅱ 京都時代の覚信尼
Ⅲ 覚信尼と廟堂建立
結びにかえて
（その他）コラム、覚信尼文書〔意訳〕、略年譜

◆仏教のミカタ　〈東本願寺出版〉
――仏教から現代を考える31のテーマ

東本願寺出版編・新書判・255頁・935円

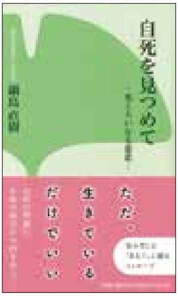
「コロナ」「多様性」「経済」「AI」など……、様々な社会問題や人生の悩み、日々の暮らしの中にある出来事から31のキーワードを抽出し、“仏教のミカタ（見方）から考えてみると?”を提起する一冊。31名の著者が執筆し、各文章の末尾にはブッダや親鸞聖人の言葉を「法語」として紹介。

■目次
1 「コロナ」の時代を生きる
2 「多様性」差異（ちがい）を認め合う世界へ
3 「経済」を考える
4 「AI(人工知能)」を考える　ほか

本願寺出版社新書16

◆自死を見つめて（改訂版）――死と大いなる慈悲　〈本願寺出版社〉

鍋島直樹著・新書判・145頁・880円



年間2万人以上が自死を選んでいる現代社会。自らも死を求める体験を持つ著者は、思いつめている人の気持ちを感じ取れない社会の歪みが原因の一つと語る。また、親鸞聖人が死の現実をどのように受け止めたか、最も深い愛情とは何かを語る。

■目次
第一章　自殺を理解するために
第二章　願われたいのち
第三章　死と大いなる慈悲
第四章　金子みすゞの悲しみと願い　ほか

NHKこころの時代

◆歎異抄にであう——無宗教からの扉

〈NHK出版〉

阿満利麿著・A5判・166頁・1,045円

法然、親鸞、唯円と語り継がれた『歎異抄』の教えは、なぜ人々の「拠りどころ」であり続けるのか。なぜ私たちは「南無阿弥陀仏」と唱えれば救われるのか。その本質を宗教になじみのない人でも納得できるよう、可能な限り専門用語を排して「最短の道のり」で解説。巻末に『歎異抄』全文を特別掲載。

■目次

第1回　「無宗教」から開く「大きな物語」
第2回　念仏とはなにか
第3回　悪人とはだれか
第4回　他力をえらぶ　　ほか

◆悩みの正体——念仏メソッドを通して

〈文芸社〉

瀧　義範著・四六判・234頁・1,540円

「いついかなる時も自分を見つめて、自己を問うという厳しい作業が念仏の中に込められているのではないか、自分自身の問い方のマニュアルのようなものを作成してはどうだろうか……（本文より）。念仏メソッドとは念仏を称えながら自分自身を見つめる行為。宗教的な行為が嫌いな方は、念仏称えることを省いて、わが身を見つめ直してほしい。「一念一生」を心に。

■目次

第1章　浄土の教え
第2章　真宗の教え
第3章　念仏とは
第4章　今こそ念仏　　ほか

角川ソフィア文庫H116-5

◆全文現代語訳　維摩経・勝鬘経

〈KADOKAWA〉

大角　修訳、解説・文庫判・414頁・1,276円

聖徳太子による日本最初の経典注釈書「三経義疏」で知られる維摩経・勝鬘経の全文および「三経義疏」の抜粋を、読み下し文とわかりやすい口語訳で収録。また経典が与えた影響を多彩なコラムで紹介。
文庫オリジナルの本格入門！

■目次

第1部　維摩経——維摩詰所説経
第2部　勝鬘経——勝鬘師子吼一乗大方便方広経

◆元亨釈書全訳注　中

〈新典社〉

今浜通隆著・A5判・994頁・32,450円

鎌倉時代後期に日本で最初に作られた仏教通史・元亨釈書。五山文学の先駆的存在・虎関師錬が精魂込めた大作を現代語訳し、注を施す。中巻は巻第二十まで収録。国内外の僧侶たちから天皇や臣下も。

■目次
巻第十一　感進（只管仏道修行に励み、仏の働き掛けを十分に感じ取ることの出来た人物の伝記）四の三
巻第十二　感進（只管仏道修行に励み、仏の働き掛けを十分に感じ取ることの出来た人物の伝記）四の四　　ほか

◆宋版一切経（福州版）調査提要
――本源寺蔵の調査を通して

〈勉誠出版〉

福州版一切経調査研究会編・A5判・288頁・7,150円

東アジアの仏教伝播や木版印刷の文化伝播を考える上で重要な文化遺産「宋版一切経」。その中から「福州版」を取り上げ、調査で得られた特徴的な装訂・版式、補刻の様相や印記等に関する知見を示す。関連論文、附録を収載した、初めての「福州版一切経」調査ハンドブック。

■目次
大蔵経調査の必要性
　一　印刷漢文大蔵経の簡紹・説明と福州版大蔵経の問題点
　二　福州版大蔵経――『東禅寺版（一切経）』『開元寺版（一切経）』
　三　調査――その現場と調査など　　ほか

◆シャーンタラクシタ『真実集成』の原典研究
――業報・論理・時間

志賀浄邦著・A5判・563頁・13,200円

〈起心書房〉

インド大乗仏教の巨匠・シャーンタラクシタが仏教内外の哲学的問題を考察した「真実集成」。その詳細な解題と、弟子のカマラシーラの注釈と共に、3章分の和訳と校訂テキストを収録し、インド仏教哲学の神髄に迫る。名前は有名だったものの、一般に手に取る機会に乏しかった古典の、待望の書籍化！

■目次
第一部　『真実集成』と『真実集成細注』　―解題に代えて―
第二部　『真実集成』『真実集成細注』和訳と校訂テキスト
　（一）第9章「行為とその報いの関係の考察」
　（二）第18章「推理の考察」　　ほか

◆新　禅と日本文化

〈能登印刷出版部〉

鈴木大拙著・岩本明美訳・新書判・328頁・1,595円

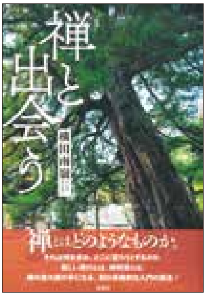
鈴木大拙（1780〜1966）には数多くの著作があるが、1959年に出版された Zen and Japanese Culture は、その代表作の一つである。アメリカで禅ブームが最高潮に達したころに上梓されて以来、今なお読み継がれるロングセラーである。本書『新 禅と日本文化』は、その Zen and Japanese Culture の序と第一章から第六章までの日本語訳である。

■目次
第一章　禅とは何か
第二章　日本の芸術文化総論
第三章　禅と儒学
第四章　禅と武士　　ほか

◆禅と出会う

〈春秋社〉

横田南嶺著・四六判・232頁・1,870円



禅ビギナーにおすすめ！ 禅とはいったいどのようなものか。そして、その厳しい修行とは？ 誰にでも開かれているという禅。あなたも禅をはじめてみませんか。禅宗の著名な老大師の手になる、初の本格的な禅の入門書が誕生！ この一冊で、禅がわかる。

■目次
第一章　まなぶ——大木の姿に
第二章　こえる——関所や関門を
第三章　ととのえる——身体と呼吸と心と
第四章　いきる——風と光の中で　　ほか

◆禅僧たちの生涯——唐代の禅

〈春秋社〉

小川　隆著・四六判・304頁・2,640円

禅の黄金黎明期・唐代に遡り、「禅」の興りを描き出す。出家の契機、修行の日々、やがて遷化の時——禅僧たちそれぞれの人生の物語に照らして、唐代禅全体の空気を魅力的に伝える一冊。縦軸的通史であるロングセラー『禅思想史講義』の姉妹編。

■目次
はじめに——中国禅宗史上の唐代
第1章　出家
第2章　出家（続）
第3章　受　　ほか

渋沢栄一と「フィランソロピー」7

◆渋沢栄一はなぜ「宗教」を支援したのか
――「人」を見出し、共鳴を形にする

〈ミネルヴァ書房〉

山口輝臣編著・A5判・214頁・4,180円

「宗教など信じない」と公言して憚らなかった渋沢栄一。無宗教を自称する実業家は、なぜ「宗教」を支援したのだろうか？ 本書では宗教・宗派を超えた、渋沢の多様な宗教へのかかわり方を、三つの視点から明らかにする。

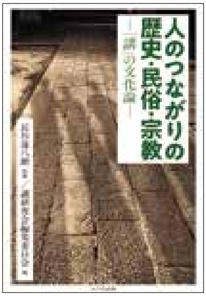
■目次

序章　「無宗教」の実業家が「宗教」を支援すること（山口輝臣）
第Ⅰ部　「フィランソロピー」の担い手に対する積極的な援助
第Ⅱ部　「徳川の遺臣」としての「宗教」への支援
第Ⅲ部　「名士」としての「宗教」へのかかわり

◆人のつながりの歴史・民俗・宗教
――「講」の文化論

〈八千代出版〉

長谷部八朗監修、講研究会編集委員会編・四六判・221頁・2,530円



歴史学、民俗学、宗教学における「講」研究の成果を基礎として、人がつながりを形成し、活用し、存続させていく様相をとらえる。人がつながりを作り集団をなすという普遍的な事象から、つながりの文化を考える。本書は「講」に関する初めての手引書でもある。

■目次

序：「講」とは何か
第1部：地域社会と「講」
第2部：「講」の宗教史
第3部：「講」の周辺に見えるもの　　ほか

◆被差別部落アウティングNO！

〈解放出版社〉

部落解放同盟中央本部編・A5判・198頁・1,760円

鳥取ループ・示現舎が全国の被差別部落の所在地一覧の出版を予告し、その電子データや部落解放同盟関係人物一覧をネット上に掲載した、「全国部落調査」復刻版事件。その東京地裁判決を原告と弁護団、研究者らが分析する。

■目次

判決をどう評価するか
弁護団から
原告の思い
研究者の視点　　ほか

読み直す日本史 〈吉川弘文館〉

◆不動明王

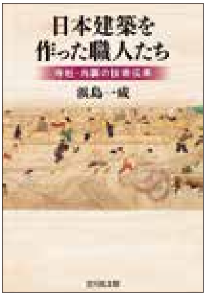
渡辺照宏著・四六判・245頁・2,420円

「お不動さま」と親しまれ、古くから人々の信仰が篤かった不動明王。インド仏教に遡るその由来、文学作品や歌舞伎にみられる日本での受容の歴史を平易に解説。密教の教義に基づいて不動尊を位置付けた古典的名著。

■目次
第一部　日本における不動明王
　1　「お不動さま」／2　インド仏教／3　密教の由来　　ほか
第二部　不動尊の考察
　1　密教とは何か／2　不動明王の本体／3　『大日経』にみる不動尊　　ほか

◆日本建築を作った職人たち 〈吉川弘文館〉

――寺社・内裏の技術伝承



浜島一成著・四六判・196頁・2,640円

古建築を手がけた職人「木工」は、伝統技術をいかに保持し、今日まで発展させてきたのか。古代から近世に至る造営組織の変遷を追究。東寺・伊勢神宮で活動した木工や、内裏の大工から活躍の場を広げた木工・木子氏にも触れる。

■目次
Ⅰ 造営組織の歴史
　第一章　古代の造営組織／第二章　中世の造営組織
　第三章　近世の造営組織
Ⅱ 木工の系譜
　第一章　東寺／第二章　高野山／第三章　伊勢神宮　　ほか

隔週刊古寺行こう

◆東大寺 3　◆興福寺 4　◆薬師寺 5 〈小学館〉

各A4変判・42頁・770円

東大寺 3……一木一草にもいのちが宿る。現代にこそ必要な「華厳経」の教えを表したのが「奈良の大仏」。東大寺には、聖武天皇の祈りが息づいています。

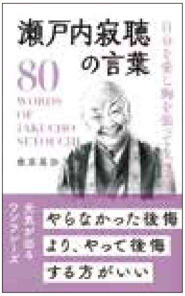
興福寺 4……藤原氏の氏寺として大きく発展した興福寺。天平時代から鎌倉時代の、個性味にあふれる国宝仏をあますところなく紹介します。

薬師寺 5……飛鳥藤原京で創建され、平城京へ移った薬師寺。荒廃した伽藍は昭和の「写経勧進」によりよみがえります。奇跡の復興の物語を特集しました。

◆瀬戸内寂聴の言葉
――自分を愛し胸を張って生きる

〈リベラル社〉

桑原晃弥著・新書判・187頁・1,100円



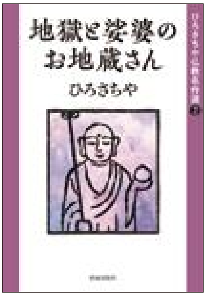
生涯を通じて数々の小説やエッセイを書いた作家であり、尼僧として世のため人のために尽くしてきた瀬戸内寂聴。
本書では、そんな瀬戸内寂聴の言葉から80を厳選してわかりやすく紹介します。

■目次
第1章　今この時を切に生ききる
第2章　自分のためではなく誰かのために生きる
第3章　「自分こそは」と考え、「自分らしく」生きる
第4章　愛を持って生きる　　ほか

ひろさちや仏教名作選2
◆地獄と娑婆のお地蔵さん

〈佼成出版社〉

ひろさちや著・四六判・206頁・1,980円



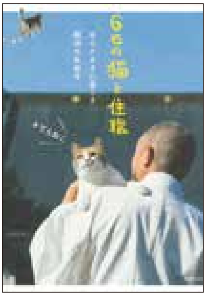
村のはずれのお地蔵さん、いつもにこにこ見てござる……日本人の心象風景のなかに脈々と息づく「お地蔵さん」。お地蔵さんは仏ではなく、菩薩である……これを主題にして、「娑婆」＝この世＝無仏の時代にどう日本人は仏教徒として生きるべきかを提起してゆきます。

■目次
序章　　いつもにこにこ見てござる
第一章　お地蔵さんと現代
第二章　菩薩とお地蔵さん
第三章　お地蔵さんの出現　　ほか

◆6匹の猫と住職 ――あるがままに暮らす那須の長楽寺

那須の長楽寺著・A5判・127頁・1,320円

〈主婦の友社〉



住職と6匹の猫「全部盛り」朝食風景が話題の#てらねこ那須の長楽寺の本。心にしみる住職の言葉や蔵出し猫画像が満載！ 400年の那須高原の古寺、長楽寺で暮らす住職、おかみさん、おねえちゃん、ミー子、ひーちゃん、まー君、シロ君、こーちゃん、たーくんの、にぎやかで平和な日々を写真とともに紹介。

■目次
1章　家族とのいつもの暮らし
2章　あるがままに生きる
3章　寺に生まれて寺に生きる
4章　寺を訪れてくださる皆さまと　　ほか

◆図説 一冊で学び直せる日本の神様の本

〈ワン・パブリッシング〉

島田裕巳監修・B6判・255頁・880円

日本の神様について、オールカラーの図版とともに楽しく学び直せる本。古事記・日本書紀の神話から、バラエティ豊かな日本の神様、信仰の歴史、神社の仕組みやお参りの仕方、人々の生活と日本の神様とのかかわりまで解説する。これ一冊で「日本の神様」のことがよくわかる！

■目次
第1章　知っていますか?日本の神様
第2章　古事記・日本書紀の神話
第3章　神話に出てくる神様たち
第4章　人々に信仰される神様たち　　ほか

◆京都たのしい社寺さんぽ

〈朝日新聞出版〉

片山直子著・A5変判・128頁・1,320円

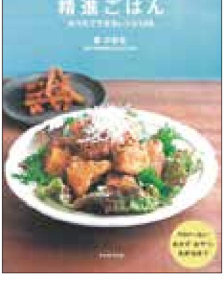
絶対に行きたい京都の神社＆お寺を「線でつなぐ」から迷わない！ 社寺巡りを楽しむ理想の24コースを紹介。バス＆電車でめぐるテーマ別と、歩いてめぐるエリア別コースも。QRコードで読み込める各コースのGoogleマイマップ付き。

■目次
バス・電車でめぐる！テーマ別さんぽ
　際立つ美しさも歴史のおもしろさも、全集中！！世界遺産王道コース
　社寺のお宝は、特級品揃い！アート探訪コース
　イケ仏&美仏にドキドキ恋する仏像コース　　ほか

◆精進ごはん——おうちでできるレシピ108

〈東本願寺出版〉

森　かおる著・B5変判・119頁・1,430円



京都料理教室「Relish」主宰の料理家・森かおるさんによる、野菜・豆腐・乾物などを用いた精進レシピ108品を紹介。おかず、ごはん・麺、汁もの・スープ、おやつ、お弁当に、親鸞聖人の好物だったと伝わる小豆や、各地のお寺に伝わるお斎についても取り上げています。料理のほか、レッスン1・2・3・4では、「常備菜」「手作りタレ・ドレッシング」「ごはんのとも」「だし」について、毎日のごはん作りが楽しくなる工夫も提案！

■目次

主菜	おやつ
副菜	お弁当
ごはん・麺	お斎～お寺の精進ごはん～
汁もの・スープ	おわりに　　ほか

〈YAMAVICO HAUS〉

◆仏像えほん――ぼくと象の有頂天たび

店橋花里：文・絵、肥田路美監修・B5変判・39頁・2,200円

仏像ってなんだろう？ 仏像にはどんな種類があるの？ どんな素材で作られているんだろう？ 知っているようで知らない仏像の世界。人々の幸せを願う〈祈り〉のかたちとして、いろいろな国の歴史と文化が混ざり合い、百年、千年と時代にあわせて形を変化させてきた仏像。そんな多様な仏像の面白さと、そのヒミツを、カラフルで楽しいイラストとともに、ユーモラスにわかりやすく解説。

◆生きベタさん

〈講談社〉

釈　徹宗、細川貂々著・四六判・223頁・1,430円

「生きるのへタ会？」を主宰する漫画家の細川貂々さんと、如来寺住職で相愛大学学長の釈徹宗先生。実は「生きベタ」な二人が、これまでの人生で編み出してきた、心の荷物を降ろす方法を、そっと公開！

■目次
序章　「生きづらさ」感じていませんか？
第1章　筋金入りの「生きベタさん」〜貂々さんの場合
第2章　こじらせ上手〜釈先生の場合
第3章　日本人の3割は「非定型発達」　ほか

法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋　6月号

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円〈東本願寺出版〉

生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次
◎インタビュー　俵　万智さん（歌人）
◎特集　死を想うとき
●新連載　梅林秀行さんと歩く　東本願寺 水と緑の散歩道　ほか

◆大乗　6月号

大乗刊行会編・B5判・88頁・375円〈本願寺出版社〉

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。

■目次
・釈徹宗の随縁探訪……ゲスト：入澤　崇さん
・マンガ　お釈迦さま物語「成道」……岡橋徹栄×一ノ瀬かおる　ほか

特集1　全国水平社100年
――部落差別を考える①

今年創立から100年を迎えた全国水平社についての関連書籍、
そして仏教と部落問題についての書籍の特集です。

◆写真記録　部落解放運動史
――全国水平社創立100年

部落解放同盟中央本部編・A4判・326頁・11,000円

基本的に1年の動きを見開き2頁でまとめ、重要テーマについては研究者による解説を掲載。『写真記録 全国水平社五十年史』以来、中央本部発行の写真記録シリーズ編集の際に収集した資料に、解放新聞社所蔵の写真を合わせた約1200点にのぼる写真・資料によって、部落解放運動100年の歩みを生き生きと伝える。　〈解放出版社〉

◆水平社宣言の熱と光

朝治　武、守安敏司編・A5判・246頁・2,200円

1922年3月3日、部落解放を求めて全国水平社が創立された。水平社の創立宣言である「水平社宣言」は、「人の世の熱と光」を高らかに謳いあげ、今なお人々の心に熱を伝え、光を投げかけている。本書は、「水平社宣言」誕生の背景と歴史的意義を多角的に考察した最新研究である。巻末に「水平社宣言」関連年表を付す。　〈解放出版社〉

ちくま新書1631
◆全国水平社　1922-1942
――差別と解放の苦悩

朝治　武著・新書判・314頁・1,034円

全国水平社が創立されてから、2022年で100周年を迎える。その存在は20年間であったが、近代日本社会に存在する部落差別からの解放を、部落民自らが求めて結成した画期的な社会運動団体である。戦時体制下に組織は消滅するが、苦悩に満ちたその軌跡は、自由と平等を願う私たちに多くの教訓を与えてくれるはずである。　〈筑摩書房〉

◆親鸞とマルクス主義
――闘争・イデオロギー・普遍性　［2刷］

近藤俊太郎著・A5判・544頁・8,250円・ISBN：978-4-8318-5565-7

第一章では非戦・平等という視点でマルクス主義との関係から親鸞理解を構築した高木顕明・西光万吉・栗須七郎らの親鸞像を考察し、第三章では全国水平社結成に大きな影響を与えた「特殊部落民解放論」を発表した佐野学の宗教論・親鸞論について論じている。〈法藏館〉

◆近世国家における宗教と身分

和田幸司著・A5判・574頁・14,300円・ISBN：978-4-8318-6231-0

本寺本願寺に働きかけ、宗教上の身分上昇を目指す被差別寺院。朝廷の権威に接近することで、より高い国家的認知獲得に奔走する本寺本願寺。「宗教」は「身分」にどのように影響したのか。「身分上昇」を鍵概念とし、「近世国家における宗教」が天皇・朝廷権威に収斂される点を考察する。

〈法藏館〉

◆浄土真宗と部落寺院の展開

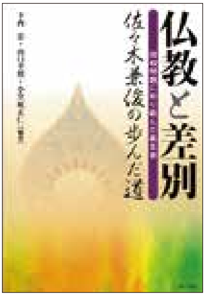
和田幸司著・A5判・318頁・9,240円・ISBN：978-4-8318-7475-7

民衆の史料を丹念に収集し、門徒の組織や思想を探る、近世播磨・丹波における真宗部落寺院史の研究。〈法藏館〉

◆仏教と差別
――同和問題に取り組んだ真言僧佐々木兼俊の歩んだ道

下西　忠、山口幸照、小笠原正仁編著・四六判・240頁・2,200円

仏教界の差別事件に取り組み、本来の仏教のあり方を求めて、その半生を捧げてきた真言僧・佐々木兼俊の口述録と、その取り組みの中で明らかにされてきた仏教の差別構造に学び、仏教と差別という視点を培った研究者による論考を収録。〈明石書店〉



特集2

最澄の
真蹟集成の決定版刊行！

◆縮刷版 伝教大師真蹟集成

伝教大師真蹟集成復刊委員会編・B5判・246頁・9,900円

伝教大師最澄の現存する真筆すべてを、
カラー写真でおさめた貴重な一冊！

最澄・書風・各真蹟についての解説、各真蹟の釈文付き。
筆致が見やすい大きなサイズのB5判。

〈 収載絵像・真蹟 〉

①国宝　聖徳太子及び天台高僧像 十幅のうち 最澄
②国宝　久隔帖
③国宝　入唐牒
④国宝　天台法華宗年分縁起
⑤国宝　六祖恵能伝
⑥国宝　羯磨金剛目録
⑦国宝　伝教大師将来目録
⑧国宝　弘法大師請来目録

お知らせ

中外日報「宗教文化講座」

法藏館書店　協賛

テーマ：「生死の苦海を渡る――生誕850年記念　親鸞聖人に聞く」

第１回　リモート無　**6月25日（土）「この世の利益きわもなし」**

法藏館書店出店します。　〈京都新聞文化ホール（京都市営地下鉄烏丸線丸太町駅7番出口すぐ）・定員：120〉

大谷大学学長　一楽　真氏

第２回　リモート可　**9月24日（土）「あなたがあなたのままで輝く**
――「苦海を渡る」すくいとは」

〈龍谷大学響都ホール校友会館（JR京都駅八条口、徒歩5分）・定員：150〉

真宗佛光寺派大行寺住職　英月氏

第３回　リモート可　**10月8日（土）「時代を生きた親鸞」**

〈京都テルサ（京都市営地下鉄烏丸線九条駅4番出口、西へ徒歩5分）・定員：168〉

大阪大学・京都先端科学大学名誉教授　平　雅行氏

第４回　リモート可　**11月26日（土）「比較思想から見た親鸞聖人」**

〈京都テルサ（京都市営地下鉄烏丸線九条駅4番出口、西へ徒歩5分）・定員：168〉

相愛大学学長　釈　徹宗氏

※受講申し込み・お問い合わせ ⇒ 中外日報社営業企画部

〒601-8004　京都府京都市南区東九条東山王町9番地
TEL：075-682-1625 FAX：075-682-1722
Eメール：shuppan@chugainippoh.co.jp

希望する講座、氏名、年齢、住所、電話番号をご記入の上、ハガキ、FAX、メールでお申し込みください。
●受講料は1講座1,000円（税込）、リモート参加も同額

※リモート参加（Zoom）のお申し込みは、中外日報社上記のメールアドレスに「リモート参加」と明記の上、希望する講座、氏名、住所、メールアドレスをお知らせください。

招待券プレゼント！　**中外日報宗教文化講座へ10名様ご招待。**

■応募条件　法藏館書店へ招待券を取りに来られる方。　**■締切**　6月20日23時59分到着分まで。
■応募方法　メール（p@hozokan.co.jp）で表題を「招待券希望」とし、お名前、e-mailアドレスを記しご応募ください。
※招待券1枚につき全4回ご参加いただけます。（リモート参加も可）
※抽選の上、当選者様にメールにてお知らせいたします。

自照社『帰京後の親鸞――明日にともしびを』1～3巻再版

旧自照社出版の廃業により品切れとなっていた人気シリーズの1～3巻が、再出発した自照社から復刊。
現在発売中の4巻・5巻と併せて通読いただけるようになりました。

①**六十三歳の親鸞**――沈黙から活動の再開へ（82頁）
②**六十七歳の親鸞**――後鳥羽上皇批判（70頁）
③**七十歳の親鸞**――悪人正機説のひろまり（94頁）　今井雅晴著・各B6版・1,100円

法藏館
今井雅晴先生ご著書

・**親鸞の伝承と史実**　四六判・210頁・2,200円（6063）
・**親鸞の家族と門弟**　四六判・210頁・1,980円（7482）

◆◆◆法蔵館書店売行ベスト10（5月期）◆◆◆

順位	書　　名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	親鸞 左訓・字訓・語訓辞典	田代俊孝	法藏館	3,300円
2	安慰の大道――追悼 寺川俊昭先生	寺川俊昭先生を偲ぶ会	寺川俊昭先生を偲ぶ会	1,000円
3	生死出ずべき道――コロナの時代、私たちはいかに生きるべきか	一楽　真	真宗大谷派大阪教区第十二組	200円
4	【教行信証化身土巻講義】親鸞の出遇った世界 浄土真宗Ⅱ	平野　修	真宗大谷派大阪教務所	2,530円
5	解読教行信証 下巻	真宗大谷派教学研究所	東本願寺出版	4,180円
6	【教行信証化身土巻講義】親鸞の出遇った世界 浄土真宗Ⅰ	平野　修	真宗大谷派大阪教務所	2,530円
7	溶け合う世界へ――南無阿弥陀仏のすくい２	瓜生　崇	響流書房	110円
8	真宗と現代葬儀――「葬儀」と「死」のゆくえ	蒲池勢至	法藏館	1,430円
9	親鸞に聞く 大無量寿経の意Ⅳ	藤場俊基	サンガ伝道叢書	880円
10	仏教のミカタ――仏教から現代を考える31のテーマ	東本願寺出版	東本願寺出版	935円

【メール配信サービスのご案内】

法蔵館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートに
お答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

http://www.hozokan.co.jpのページ下の「メールサービス」から、
メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により
定価16,500円(税込)未満　送料――450円　代引手数料 330円
定価16,500円(税込)以上　送料、代引手数料ともに無料

◆価格表示は全て税込価格です。

法藏館書店

住　所：〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電　話：075-343-0458 FAX：075-371-0458
発行人：西村明高
E-mail:shop@hozokan.co.jp

[営業日および営業時間]
月～土： 9:30～18:00
祝　日：10:30～18:00
（休業日：毎週日曜日・お盆・年末年始）

http://www.hozokan.co.jp
仏教の風　検索

仏教書総目録刊行会 http://www.bukkyosyo.gr.jp
法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中！
twitter facebook つぶやき中～！